



2026年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月10日

上場会社名 TONE株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5967 URL <https://www.tonetool.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 矢野 大司郎
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 生駒 崇之 TEL 0721-51-1386
 定時株主総会開催予定日 2026年8月28日 配当支払開始予定日 2026年8月10日
 有価証券報告書提出予定日 2026年8月28日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期の連結業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	7,859	3.5	1,364	36.1	1,473	35.0	1,089	38.5
2025年5月期	7,591	0.2	1,002	△10.9	1,091	△13.0	787	△16.5

（注）包括利益 2026年5月期 1,692百万円（108.9％） 2025年5月期 810百万円（△43.0％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年5月期	50.16	—	9.1	9.0	17.4
2025年5月期	35.94	—	7.2	7.4	13.2

（参考）持分法投資損益 2026年5月期 ー百万円 2025年5月期 ー百万円

（注）当社は、2025年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	18,108	12,656	69.9	583.97
2025年5月期	14,531	11,298	77.8	515.28

（参考）自己資本 2026年5月期 12,656百万円 2025年5月期 11,298百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年5月期	2,258	△724	1,614	5,069
2025年5月期	629	△352	△607	1,913

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年5月期	—	—	—	9.00	9.00	206	25.0	1.8
2026年5月期	—	—	—	13.00	13.00	294	25.9	2.4
2027年5月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00		25.7	

3. 2027年5月期の連結業績予想（2026年6月1日～2027年5月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	4,000	17.4	650	32.2	700	27.0	480	27.2	22.10
通期	8,600	9.4	1,500	10.0	1,600	8.6	1,100	0.9	50.64

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期	23,426,000株	2025年5月期	23,426,000株
② 期末自己株式数	2026年5月期	750,778株	2025年5月期	478,738株
③ 期中平均株式数	2026年5月期	21,723,568株	2025年5月期	21,897,120株

（注）当社は、2025年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2026年5月期の個別業績（2025年6月1日～2026年5月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期	7,639	1.6	1,135	21.6	1,239	18.9	846	11.5
2025年5月期	7,519	0.3	934	△9.6	1,042	△12.0	759	△14.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期	38.98	—
2025年5月期	34.69	—

（注）当社は、2025年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期	17,557	12,105	69.0	558.58
2025年5月期	14,247	10,980	77.1	500.76

（参考）自己資本 2026年5月期 12,105百万円 2025年5月期 10,980百万円

（注）当社は、2025年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況」（4）今後の見通しをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結貸借対照表に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、人工知能（AI）関連の需要拡大にけん引されて米国経済をはじめとする外部環境が底堅さを維持したこと、物価上昇に伴い企業の売上高や利益が伸長傾向にあったことから、緩やかな回復基調となりました。一方で、物価上昇や将来への警戒感により企業の設備投資には慎重な姿勢も見られ、また国際情勢の緊迫化によるエネルギーや資源等の供給の不確実性は続いており、先行きは依然として不透明な状況であります。

このような経営環境の中で、当社グループは「『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくってはならない企業をめざす。」ことを企業理念に掲げ、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を的確に捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に保有技術を有効的に活用し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供するとともに、「締結」に関する課題解決を通じて「満足」「感動」「価値」を提供してまいりました。

その結果、当連結会計年度の経営成績につきましては、売上高は78億5千9百万円（前年同期比3.5%増）となりました。また、利益面では営業利益は13億6千4百万円（前年同期比36.1%増）、経常利益は14億7千3百万円（前年同期比35.0%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は10億8千9百万円（前年同期比38.5%増）となりました。

各セグメントの経営成績は、以下の通りであります。

(国内)

作業工具類の売上高に関しましては、お客様要望を捉えた製品およびセール企画、ユーザー需要発掘のための販売チャネルの拡大や展示会出展などの提案販売活動を行うとともに、モータースポーツ業界への広告宣伝活動に代表される継続的なブランディング活動による「TONEブランド」の浸透を図った結果、売上高は前年同期を上回りました。

機器類の売上高に関しましては、建築・橋梁市場は資材高騰や人材不足を要因とした需要低迷はありましたが、製造業向け製品の販売活動を強化したことで、売上高は前年同期を上回りました。

その結果、売上高は62億7千1百万円（前年同期比3.4%増）となり、セグメント利益は7億3千3百万円（前年同期比37.7%増）となりました。

(海外)

作業工具類の売上高に関しましては、トルクレンチや新製品を中心に行った提案販売活動により、アジアやアメリカでの新規需要を獲得したことで、売上高は前年同期を上回りました。

機器類の売上高に関しましては、主力製品「シャーレンチ」、「ナットランナー」を中心に提案活動を行い、主に北米における需要を堅調に獲得したことにより、売上高は前年同期を上回りました。

その結果、売上高は15億8千8百万円（前年同期比4.0%増）となり、セグメント利益は6億3千万円（前年同期比34.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

資産合計は、181億8百万円（前連結会計年度末145億3千1百万円）となり前連結会計年度末に比べ35億7千6百万円増加しました。この主な要因は、現金及び預金の増加39億5千6百万円等によるものです。

(負債)

負債合計は、54億5千2百万円（前連結会計年度末32億3千3百万円）となり前連結会計年度末に比べ22億1千9百万円増加しました。この主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の増加2億3千5百万円、長期借入期の増加17億3千6百万円等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、126億5千6百万円（前連結会計年度末112億9千8百万円）となり前連結会計年度末に比べ13億5千7百万円増加しました。この主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上10億8千9百万円、有価証券評価差額金の増加6億1千3百万円等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、50億6千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億5千6百万円の増加となりました。当連結会計年度末におけるキャッシュ・フローの状況のそれぞれの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動においては、法人税等の支払額3億1千2百万円等の資金の減少がありましたが、税金等調整前当期純利益15億5千4百万円、棚卸資産の減少11億2千5百万円等による資金の増加により、資金はプラス22億5千8百万円（前連結会計年度はプラス6億2千9百万円）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動においては、定期預金の預入による支出8億円等により、資金はマイナス7億2千4百万円（前連結会計年度はマイナス3億5千2百万円）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動においては、長期借入金の借入れによる収入25億円等により、資金はプラス16億1千4百万円（前連結会計年度はマイナス6億7百万円）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、中東情勢をはじめとする地政学リスクの高まりや、原材料費・エネルギーコストの高止まりなどにより、先行き不透明な状況が続いております。

このような厳しい環境のなかで、「ボルト締結分野」における競争優位性の高い新製品群の投入に加え、高騰を続ける様々なコストを吸収できるよう、徹底した原価軽減により競争力の強化を図るとともに、海外拠点の安定稼働とグループ全体の製造・物流・販売体制の最適化を図ってまいります。

また、品質と信頼の世界ブランド「TONE」の確立をめざし、製品とサービスの拡充、卓越した技術力でお客さまに「満足」「感動」「価値」を提供し続けてまいりますとともに、世界に冠たる総合工具メーカーとしての地位を一段と揺るぎないものとするため、全社グループ一丸となって邁進する所存でございます。

現時点における次期の業績見通しとしては、連結売上高86億円、営業利益15億円、経常利益16億円とし、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、11億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、企業体質の強化を図りながらも、業績に応じた継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

また、内部留保金につきましては、財務体質の強化を図りながら、新製品開発、生産・販売体制の強化及び品質向上を目的とする設備投資等に活用したいと考えております。

当期の配当金につきましては、将来の事業計画、業績、配当性向並びに財務状況等、総合的に勘案いたしまして、1株につき13円とさせていただきます。

次期の配当金につきましては、1株につき13円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,913,048	5,869,902
受取手形及び売掛金	1,717,075	1,745,973
商品及び製品	2,929,770	2,284,379
仕掛品	478,523	464,393
原材料及び貯蔵品	1,598,727	1,148,499
その他	84,629	65,298
貸倒引当金	△6,282	△5,625
流動資産合計	8,715,492	11,572,822
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,099,890	1,067,420
機械装置及び運搬具（純額）	191,343	146,429
工具、器具及び備品（純額）	59,553	41,590
土地	1,585,089	1,585,089
建設仮勘定	190,830	218,978
有形固定資産合計	3,126,707	3,059,508
無形固定資産		
その他	30,875	18,498
無形固定資産合計	30,875	18,498
投資その他の資産		
投資有価証券	2,293,262	3,139,456
退職給付に係る資産	31,914	34,463
繰延税金資産	—	4,632
その他	333,654	279,284
投資その他の資産合計	2,658,831	3,457,836
固定資産合計	5,816,414	6,535,843
資産合計	14,531,906	18,108,665

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	440,246	275,922
1年内返済予定の長期借入金	359,560	594,904
1年内償還予定の社債	7,000	7,000
未払法人税等	137,485	294,138
賞与引当金	80,471	74,128
未払金	203,092	164,332
未払費用	51,755	44,303
その他	97,433	156,067
流動負債合計	1,377,045	1,610,797
固定負債		
長期借入金	1,401,378	3,137,634
社債	36,000	29,000
繰延税金負債	316,372	557,087
資産除去債務	3,780	3,780
長期未払金	1,400	1,400
株式給付引当金	93,143	109,326
その他	4,000	3,600
固定負債合計	1,856,073	3,841,828
負債合計	3,233,118	5,452,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	807,813	805,308
利益剰余金	9,556,164	10,439,374
自己株式	△612,235	△738,396
株主資本合計	10,356,741	11,111,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	858,290	1,472,131
為替換算調整勘定	83,756	72,621
その他の包括利益累計額合計	942,046	1,544,753
純資産合計	11,298,788	12,656,040
負債純資産合計	14,531,906	18,108,665

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
売上高	7,591,635	7,859,934
売上原価	4,628,499	4,591,070
売上総利益	2,963,135	3,268,864
販売費及び一般管理費	1,961,061	1,904,838
営業利益	1,002,073	1,364,025
営業外収益		
受取利息	5,143	7,290
受取配当金	71,823	87,214
保険解約返戻金	47,628	—
為替差益	—	50,757
その他	25,261	25,890
営業外収益合計	149,856	171,152
営業外費用		
支払利息	19,595	45,635
社債利息	458	389
為替差損	37,390	—
支払手数料	—	5,226
株式報酬費用消滅損	—	10,143
その他	2,913	467
営業外費用合計	60,356	61,862
経常利益	1,091,573	1,473,315
特別利益		
固定資産売却益	—	89,021
特別利益合計	—	89,021
特別損失		
投資有価証券評価損	—	8,313
特別損失合計	—	8,313
税金等調整前当期純利益	1,091,573	1,554,023
法人税、住民税及び事業税	298,461	468,870
法人税等調整額	6,064	△4,582
法人税等合計	304,525	464,287
当期純利益	787,047	1,089,735
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	787,047	1,089,735

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
当期純利益	787,047	1,089,735
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,017	613,841
為替換算調整勘定	△702	△11,134
その他の包括利益合計	23,315	602,707
包括利益	810,362	1,692,442
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	810,362	1,692,442
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	605,000	803,548	9,003,546	△660,421	9,751,673
当期変動額					
剰余金の配当			△234,430		△234,430
親会社株主に帰属する当期純利益			787,047		787,047
自己株式の取得				—	—
自己株式の処分		4,265		48,185	52,451
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	4,265	552,617	48,185	605,068
当期末残高	605,000	807,813	9,556,164	△612,235	10,356,741

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	834,272	84,459	918,731	10,670,404
当期変動額				
剰余金の配当				△234,430
親会社株主に帰属する当期純利益				787,047
自己株式の取得				—
自己株式の処分				52,451
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	24,017	△702	23,315	23,315
当期変動額合計	24,017	△702	23,315	628,383
当期末残高	858,290	83,756	942,046	11,298,788

当連結会計年度(自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	605,000	807,813	9,556,164	△612,235	10,356,741
当期変動額					
剰余金の配当			△206,525		△206,525
親会社株主に帰属する当期純利益			1,089,735		1,089,735
自己株式の取得				△171,240	△171,240
自己株式の処分		△2,504		45,080	42,575
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△2,504	883,210	△126,160	754,545
当期末残高	605,000	805,308	10,439,374	△738,396	11,111,286

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	858,290	83,756	942,046	11,298,788
当期変動額				
剰余金の配当				△206,525
親会社株主に帰属する当期純利益				1,089,735
自己株式の取得				△171,240
自己株式の処分				42,575
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	613,841	△11,134	602,707	602,707
当期変動額合計	613,841	△11,134	602,707	1,357,252
当期末残高	1,472,131	72,621	1,544,753	12,656,040

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,091,573	1,554,023
減価償却費	159,440	145,597
為替差損益 (△は益)	44,345	62,939
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△80	△657
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	7,245	△2,548
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△9,000	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,747	△6,342
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	12,649	16,183
受取利息及び受取配当金	△76,966	△94,504
支払利息及び社債利息	20,053	46,025
保険解約返戻金	△47,628	—
固定資産売却益	—	△89,021
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	8,313
売上債権の増減額 (△は増加)	131,875	△26,239
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△115,688	1,125,373
仕入債務の増減額 (△は減少)	△366,293	△179,436
未払消費税等の増減額 (△は減少)	64,188	71,617
未収消費税等の増減額 (△は増加)	100,365	14,315
その他	△59,005	△116,052
小計	945,327	2,529,586
利息及び配当金の受取額	77,461	89,645
利息の支払額	△19,743	△48,581
法人税等の支払額	△373,814	△312,626
営業活動によるキャッシュ・フロー	629,230	2,258,024
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△389,591	△65,016
有形固定資産の売却による収入	—	148,313
定期預金の預入による支出	—	△800,000
差入保証金の回収による収入	166	397
保険積立金の積立による支出	△24,047	△12,974
保険積立金の解約による収入	60,719	—
ゴルフ会員権の売却による収入	—	5,690
その他	—	△730
投資活動によるキャッシュ・フロー	△352,753	△724,320
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△397,060	△528,400
長期借入れによる収入	—	2,500,000
社債の償還による支出	△7,000	△7,000
配当金の支払額	△202,956	△179,186
リース債務の返済による支出	△312	—
自己株式の取得による支出	—	△171,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△607,329	1,614,172
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,614	8,976
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△335,466	3,156,853
現金及び現金同等物の期首残高	2,248,514	1,913,048
現金及び現金同等物の期末残高	1,913,048	5,069,902

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表に関する注記)

※ 連結会計年度末日満期手形

期末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。なお、当連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形を満期日に決済が行われたものとして処理しております

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当連結会計年度 (2026年5月31日)
受取手形	230千円	一千円
電子記録債権	13,835千円	1,558千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社は、作業工具及びトルク管理機器・ボルト締結機器の製造を行い、それらを国内及び海外に販売することを事業としております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であります。

当社グループは、事業セグメントに資産を配分しておりませんが、当該資産にかかる減価償却費についてはその使用状況によった合理的な基準に従い事業セグメントに配分しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年6月1日 至 2025年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表 計上額 (注) 1
	国内	海外	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,064,955	1,526,680	7,591,635	7,591,635
計	6,064,955	1,526,680	7,591,635	7,591,635
セグメント利益	532,519	469,554	1,002,073	1,002,073
その他の項目				
減価償却費	122,510	36,929	159,440	159,440

(注) 1 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 セグメントに資産及び負債を配分していないため、セグメント資産及びセグメント負債の記載は行っておりません。

当連結会計年度（自 2025年6月1日 至 2026年5月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			連結財務諸表 計上額 (注) 1
	国内	海外	計	
売上高				
外部顧客への売上高	6,271,496	1,588,437	7,859,934	7,859,934
計	6,271,496	1,588,437	7,859,934	7,859,934
セグメント利益	733,511	630,514	1,364,025	1,364,025
その他の項目				
減価償却費	105,392	40,205	145,597	145,597

(注) 1 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2 セグメントに資産及び負債を配分していないため、セグメント資産及びセグメント負債の記載は行っておりません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)		当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)	
1株当たり純資産額	515円28銭	1株当たり純資産額	583円97銭
1株当たり当期純利益	35円94銭	1株当たり当期純利益	50円16銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 当社は、2025年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり情報の各金額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。
- 3 1株当たり純資産の算定上の基礎は、以下の通りであります。
期末発行済株式総数から控除する自己株式に、従業員株式給付信託(J-ESOP)に残存する当社株式1,002,919株を含めております。

項目	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	11,298,788	12,656,040
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
(うち非支配株主持分)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	11,298,788	12,656,040
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	21,927	21,672

- 4 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。
普通株式の期中平均株式数の計算において控除する自己株式に、従業員株式給付信託(J-ESOP)に残存する当社株式1,008,593株を含めております。

項目	前連結会計年度 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	当連結会計年度 (自 2025年6月1日 至 2026年5月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	787,047	1,089,735
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益 (千円)	787,047	1,089,735
普通株式の期中平均株式数 (千株)	21,897	21,723

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

1. 代表者及び代表取締役の変動

該当事項はありません。

2. その他の役員の変動

新任取締役候補

取締役 村田 武嗣 (現 執行役員)

3. 就任予定日

2026年8月28日